

池田 博一
榎本はじめ
大沢たかし
小池たくみ
椿 くんにじ
戸枝 大幸
永沼かつゆき

名取ひであき
前田ゆきお
山崎 満
やまだ加奈子
渡辺かつひろ
(50音順)

北区議会自由民主党議員団
北区自民だより

北区議会報告 平成28年春号(第60号)

発行
北区議会自由民主党議員団
北区王子本町1-15-22
北区役所(3908)1111番(代)
議員団控室(内線)3011・3021
FAX(3905)7650番



区民本位に働く自民党 新年度予算に反映

平成28年度一般会計当初予算は、3月23日の北区議会定例会で可決されました(共産新社会が反対)。

予算額は1489億4600万円で前年度比1.4%増。内容は自由民主党議員団が昨年11月、花川区長に提出した「新年度予算編成に関する要望」の政策が数多く反映されています。

【地震・水害に強い安全・安心のまちづくり】

- ・緊急防災対策 7億4300万円
- ・防災まちづくり 21億1100万円
- ・風水害・土砂災害対策 2億6700万円
- ・防犯・交通安全対策 3億5500万円

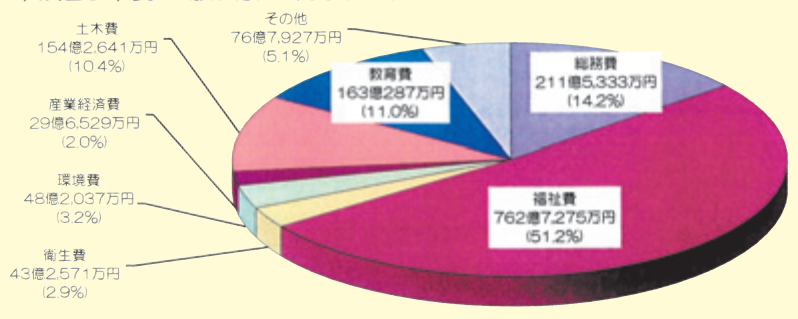
【「長生きするなら北区が一番」の実現】

- ・健康づくりで介護予防対策 134億1000万円
- ・社会参加の促進 10億2300万円
- ・高齢者の見守り・地域支えあい推進 5億9400万円
- ・地域包括ケアシステム推進 9億33万円
- ・安全で安心な生活の確保 345億59万円

【「子育てするなら北区が一番」をより確かなものに】

- ・保育サービス・就学前教育の充実 127億7100万円
- ・子ども・家庭への支援 97億33万円
- ・「教育先進都市・北区」の推進 121億9600万円
- 【東京オリンピック・パラリンピックを見据えた北区の取り組み】
- ・スポーツ推進と運動力向上 6580万円
- ・トップアスリートのまちにふさわしい街並み整備 5億円
- ・地域連携・魅力づくりと発信 1000万円

平成28年度 一般会計当初予算(目的別歳出) 予算額 1,489億4,600万円



平成28年度北区一般会計予算に対する自民党議員団の賛成討論要旨

自由民主党議員団は、平成28年度北区一般会計予算案はじめ、国民健康保険、中小企業従業員退職金共済事業、介護保険、後期高齢者医療の4会計予算案について討論を行います。

平成28年度予算案は自由民主党議員団の政策要望を積極的に取り入れ、王子駅、十条駅周辺の本格的なまちづくり、今年度策定する「北区まち・ひと・しごと創生総合戦略」の実現に向け、北区の魅力の発信や他都市との連携・交流の推進、女性・若者・高齢者の活躍を応援する施策が構築されています。

以上の施策を評価しつつ、わが会派は区政の更なる発展を期待し、予算特別委員会において一層の取り組みを各款で求めました。

- 1、適切な区債の活用や基金の計画的積立て、活用への取り組みの推進で一層の財政力強化

- 2、持続可能な行財政運営のため、経営改革の更なる推進と、国や都との協議・連携を積極的に図り、施策実現に向けた財源確保の強化
 - 3、福祉政策における高齢者や子育て支援の強化
 - 4、区民施設の建設や、区有財産の活用へ健全な推進策の充実
 - 5、学習支援施策において子供の貧困対策、いじめ防止や不登校を含む子供の健全育成と学力向上への取り組み強化
 - 6、東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた施策の一層の工夫と、関連機関との連携による推進
 - 7、区内各地域での地域課題、絆づくりへの対応強化
- 以上の理由から賛成の立場を表明します。

前田ゆきお議員

北区一般会計予算に共産党が組み替え動議、自民党が反対討論

平成28年度北区予算案は、「区民とともに」を基本姿勢のもと、少子高齢化への対応をはじめ、本格化するまちづくりの一層の促進、新庁舎の建設、公共施設の更新など緊急の課題への迅速な対応が求められています。

さらに、北区の将来を見据えて「北区基本計画2015」で設定された2つの最重要課題「地域のきずなづくり」と「子育てファミリー層・若年層の定住化」の積極的な取り組み、さらに3つの優先課題「地震・水害に強い安全・安心なまちづくりに全力」「長生きするなら北区が一番」の実現、「子育てするなら北区が一番」を確かなものとする新たな事業の構築やレベルアップを図る積極的な取り組みが予算化されています。

自由民主党議員団は、新年度予算の政策目標を評価するのに加え「将来の北区の在り方」を考慮し、更なる政策の

充実を予算に反映することを求めました。共産党北区議員団は、平成28年度一般会計予算案に異議を唱え、組み替え動議を提出しましたが、基金残高は530億円となっており、特定目的基金は、用途が明確に定められており、共産党が求める組み替え動議の事業には活用できません。財政調整基金の残高は、27年度末で140億円、28年度末で77億円となっており、残高が十分とは言えません。

基金については、北区の抱える諸課題解決のため目的別に優先順位をつけて、計画的に積み立て活用を図るものがあります。

以上の理由より、共産党北区議員団の「平成28年度一般会計予算の組み替え動議」に反対の立場であることを表明します。

大沢たかし議員